

大橋あきお

大阪府議会議員

通信

令和7年
春号

発行: 大橋章夫府政事務所
〒573-0027 枚方市大垣内町2-17-5 ダイショウビル301
TEL: 072-861-0117 / FAX: 072-861-0116

<https://ohashi-a.com/>



■健康福祉常任委員会意見開陳

大阪府議会2月定例会より

大橋あきおは、大阪府議会2月定例会健康福祉常任委員会において、災害時の福祉施策、介護事業所の課題などについて、公明党の意見を訴えました。

令和6年能登半島地震では、大阪府をはじめ全国のDWAT(災害派遣福祉チーム)が石川県に派遣され支援活動を展開しました。被災地で高齢者や障がい者などへの福祉支援は重要で大変意義のある活動です。人手不足の中で送り出す施設への配慮、人材確保、財政的支援は必要で、その支援を訴えました。

国の経済対策により、介護職員の人件費などに当てられる補助金「介護人材確保・職場環境改善等事業」が始まりました。高齢化の進展や介護ニーズの増加を踏まえ、多くの方に仕事に就いていただき、継続して携わっていただくことが必要です。大阪府においても、速やかな申請、早く補助金がいきわたる手続きを要望しました。



万博開催での影響懸念、福祉現場の声を行政へ

大阪メトロ中央線沿線で、就学前の障がいのある子どもが通う福祉施設「あさしお園」から、園長先生、職員のみなさんが大阪府庁を訪問されました。万博開催時の中央線の混雑により、車いすを利用する子どもたちが通園できなくなる不安と対策について、万博推進局との意見交換を行いました。



大阪メトロ中央線「夢洲駅」を視察

万博開幕に向けて開業した大阪メトロ中央線「夢洲駅」を公明党府議団で視察しました。多くの方に来場していただく万博会場への入口になる駅です。どのくらいの混雑になるのか、対応は大丈夫かなど、開幕から閉幕まで期間中無事故で進むようにしっかりと注視してまいります。



大阪府飲食業生活衛生同業組合の皆様と意見交換

4月からの大阪府受動喫煙防止条例の施行に関して、「大阪府飲食業生活衛生同業組合」の阿藤理事長をはじめ団体幹部のみなさんと、大阪府健康づくり課との意見交換を行いました。条例の付則で「府民等の意見を十分に聞く」と書かれているが一度も話を聞いてもらっていない、喫煙所の設置も十分でなく条例の実効性に疑問が残るなどの意見・要望をいただきました。